



(こども版) としょかんだより No.290

2008年

6月号

わくわく本だな

富山市立図書館

今月のおすすめ



★ = 1・2年

★★ = 3・4年

★★★ = 5・6年

- あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします -

「わたしのすきなおとうさん」★ 北川 チハル／作 文研出版



ことみはお父さんが大好きです。でも、お父さんはさいきん仕事がいそがしくて、もう百年もあっていない気がします。

「おとうさんに会いたいな。ゆめの中でもいいからさ。」

その夜、ことみはおかしなゆめをみました。

「タイムトラベラー 消えた反重力マシン」★★★

リンダ・バックリー・アーチャー／作 ソフトバンククリエイティブ

ピーターは、農場で物理学者のダイアー博士と知り合います。博士の研究所で遊んでいるうちに、「反重力マシン」が突然動き出しました。気がつくと、時空をこえて250年前のロンドンへ。あわてて帰ろうとしますが、マシンが泥棒に盗まれてしまいます。



「化石 大地の動きと岩石・鉱物・化石 4」(ちしき)

レベッカ・フォークナー／作 文溪堂



岩石や地層の中から見つかる太古の動物や植物のあとが化石です。世界には氷の中から見つかったマンモスや、コハクという宝石の中に閉じこめられたアリなど珍しい化石もあります。

ひょっとしたら、庭や公園ですごい化石が見つかるかもしれませんね。

あたらしくはいった本

えほん

「りくちゃんのいちごジャム」

かた くるみ／作 集英社



りくちゃんは、さんごちゃんからきれいな貝がらをもらいました。そのおれいに、手作りのいちごジャムをあげようと思います。にわのいちごをつんで、へたをとり、おさとうをかけます。よわ火でにていると、とってもいいにおいがしてきました。りくちゃんはキッチンで大かつやく。

ものがたり



「つぐみ通りのトーベ」★ ビルイット・ロン／作 徳間書店

ちかごろ、トーベは親友のエンマしんゆうがほかの子とばかりなかよくするので、おもしろくありません。エンマのおたんじょう会にいても楽しくないので、とちゅうで家へかえることにしました。ところが、バスをのりまちがえ、道にまよってしまいます。こまったトーベは、いい方法を思いつきました。

このおはなし な～んだ？

おはなしの題名だいめいあてクイズ



ぼくは、人間によくにている動物です。
朝、おひさまがのぼると目をさまし、まず、おしっこをして、ごはんをたべます。それからけづくろいをして、木登りをしたり、かえるなげをしたり、水あびをしたりして、夜になったらねむります。



こんな毎日をすごしているぼくのおはなしが何かわかるかな？

(こたえは、さいごのページにのっています)

ものがたり

「六つの魔法のおはなし」 ★★ イングリット・ユーベ／作 小峰書店

小さな魔女フリッダは、魔法の呪文をうまくとなえることができません。何時間も勉強したのに、テストになるとしっばいしてしまうのです。それをみていたカラスのベップがいい方法を考えてくれました。他にもおそろしい魔女、やさしいおばあさん魔女のおはなしがのっています。



「プルーと満月のむこう」 ★★ たから しげる／作 あかね書房



裕太は小さい頃から、小鳥のことばがわかります。あるとき、友だちの一騎がプルーと名づけたセキセイインコを飼い始めました。裕太には、プルーのさえずりが死んでしまった自分のお父さんの声に聞こえます。

「漂泊の王の伝説」 ★★★

ラウラ・ガジェゴ・ガルシア／作 偕成社



砂漠の国のワリード王子は、得意な詩のコンクールで、貧しいじゅうたん織りの男に負けてしまいます。怒った王子は、男を困らせようと「人類の歴史を全て織りこんだじゅうたんを作れ」と命令しました。男は、家族のもとへ帰りたい一心で、不可能な仕事にとりかかります。



ちしきの本

「やきものの絵本」 よしだ あきら／作 農文協

粘土をこねて形をつくり、焼いたものを“やきもの”といいます。ごはん茶碗や花びん、ふろのタイル、庭のレンガなどはみんな“やきもの”のなかまです。大昔の日本では“縄文土器”というつぼや鉢が作られていました。みなさんにも出来るやきものの作り方がわかりやすく紹介してあります。





名作をよもう！

今月の1さつ



「^{とびら}扉のむこうの物語」 岡田 淳 / 作 理論社

^{ゆきや}行也は、学校の倉庫の中にあるものを使って物語を書こうと思いつきます。あやつり人形、トーテムポールなどを見ながら考えていると、ふらりと女の子の人がやってきました。話をしているうちに二人は倉庫へ閉じ込められてしまいます。行也が壁に^{かべ}立てかけてあったにせものの扉を開くと、なぜかそれは見知らぬ世界とつながっていました。

つくってみよう！ 第3回



「^{まんげきょう}万華鏡」をつくろう！

大きさのちがうペットボトルを2つかさねて作るかんたん万華鏡。底にマジックでもようをかいてね。

(よういするもの) ペットボトル (大・小) ミラーテープ
はさみ、マーカーペン

- 作り方
- ① 大きいペットボトルを半分に切る
 - ② 小さいペットボトルの口にミラーテープをまく
 - ③ ペットボトルにもようをかいて、かさねる

- ④ 明るいところに大きさとかたち向けてみる



- ⑤ ペットボトルの底をかさねてまわす

「こども工作大集合」 ブティック社より



《クイズのこたえ》

「おさるのまいにち」

(いとうひろし/作 講談社)

おさるの島には、海がめのじいさんかやってきて、たびの話をしてくれます。



< 編集・発行 >

富山市立図書館

富山市丸の内1丁目4-50

電話 076-432-7272

